



令和4年9月29日（木）発行

学校だより No.8

沼田市立沼田西中学校

【学校教育目標】「高い知性、温かい心、たくましい体をもつ生徒の育成」

《目指す生徒像》
○ 向学 ……自ら学ぶ生徒
○ 礼節 ……思いやりのある生徒
○ 進取 ……挑戦する生徒

《目指す学校像》…生徒が心から「通いたい」と思える開かれた学校

《目指す教師像》…熱意、誠意、愛情のあふれる教師

【本年度の重点目標】「主体性と支え愛の創造～3つの気（やる気・勇気・根気）を伸ばすワンポイントアップ大作戦～」

物事の意味や理由を考え主体性を伸ばす（学校集会の校長の話より）

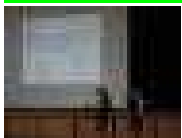


全ての物事に意味や理由があります。例えば「下校時間を守る」について考えてみましょう。なぜ、下校時間は守らなければならないのかと考えると、それは当然安全を守るためです。下校時間を過ぎると暗くなり、交通事故や不審者の危険性が高まってしまうからです。また、時間を守って帰宅することで、帰宅後の時間を計画的に過ごすことができます。更に、「時間を守る」ということは、社会生活を送る上で、とても大事な習慣が身に付きます。もう一つ、きまりではありませんが「した方がよいこと」について考えてみましょう。例えば「自主勉強はした方がよい」について考えてみましょう。これは、意味や理由を考えてみれば、授業の復習や予習、自分の苦手な課題に取り組むことによって学習内容がより身に付き、更に学習する習慣が身に付いていると将来に役立つからです。

こうした物事の意味や理由を考え理解すると、人から何か言われなくても自分で善悪の判断をしたり自ら物事に取り組めるようになっていきます。つまり、「主体性」が伸びるということです。こうした自分で自分を良くしていく力を「自己指導能力」と言います。「主体性」を伸ばすためには、物事の意味や理由を考え自分自身で判断し実践していく「自己指導能力」を身に付けていくことが大切です。

そして、自己責任で物事を判断したり実行したりすることが多くなる自立（律）した社会人となったとき、この「自己指導能力」がとても大切になってきます。でも、「自己指導能力」は大人になれば自然と身に付くものではないので、今その基礎を身に付けていく必要があります。

西中を綺麗にして心も綺麗に～生徒集会での整美委員会の発表より～



9月2日（金）の生徒集会で、整美委員会から掃除の仕方についての発表がありました。「教室は隅にゴミがたまりやすいので、隅の方まで綺麗にしましょう」や「机の中をよく整理して必要な物が直ぐ取り出せたり、配られたプリント等が破れたりしないようにしましょう」など、とても大切なことを全校生徒に伝えてくれました。更に、掃除を通しての「いじめ防止」についても発表してくれました。それは、「掃除を人任せにするとその人の負担が増え、しかも時間内に終わらなくなってしまうから、みんなで協力して掃除をすることが大切です」というものでした。

「掃除はその人の心を表す」と言われます。その言葉通りに、西中をピカピカに綺麗にして心もピカピカに綺麗にしましょう。

自分の考えを英語で表現～沼田市スピーチコンテスト（ビデオ審査）～

9月15日（木）に市英語スピーチコンテストが、新型コロナ対策としてビデオ審査で行われました。本校からは、3年生の小林杏優さんと小野里凜子さんが出場しました。

小林さんは一般の部で「A Real Friend」という題名で、真の友達とは何かについて心を込めて発表し、小野里さんは海外の部で「Meaningful words」という題名で、言葉の伝え方の大切さについて自分の考えを発表してくれました。その結果、小林さんは Good Effort Prize を、小野里さんは First Prize を受賞しました。なお、小野里さんは沼田市の代表として県英語スピーチコンテスト（ビデオ審査）に参加することになりました。

有観客の中で力を出し切った運動会！

3年振りの有観客での運動会が、9月10日（土）に実施されました。新型コロナウイルス感染症対策のため、午前中のみ開催となりましたが、たくさんの保護者の皆様の応援のお陰で大いに盛り上がり素晴らしい運動会となりました。生徒による実行委員会を組織し生徒主体の運動会となり、生徒達は各競技や係の仕事に積極的に取り組み、またお互いが協力し合い、支え愛と主体性、そして「輪」を一層強く高めることができました。

運動会の大成功は、当日を迎えるまでの練習や準備が素晴らしかったからこそです。生徒による実行委員会が中心とな運動会を企画運営し、また各クラスが一生懸命練習に取り組んだからこそ誰もが忘れられない運動会になったのです。運動会の成功を今後の学校生活の充実に繋げていきましょう。



3年生からバトンタッチして新チームが本格始動！！

3年生が引退し2年生を中心とした新チームが発足し早くも約2ヵ月が経ちました。新しいチームの目標に向けて全力で練習に取り組んでいます。部活動を通して技術・体力はもちろん、心の成長が図れる部活動になることを期待しています。

【新部長及びキャプテン等の紹介（敬称略）】

	部 長	キャプテン		部 長	キャプテン
テニス男	佐々木	琉	野 球	本田	優 駕
テニス女	生方 夢彩	白石 実優	卓球男	高野 一臣 (副部長)	本多 詠斗
バスケ男	下飯 尊生	関 涼晟	卓球女	見城 美月 (副部長)	稲田 まな
バスケ女	片桐 由菜	江口 仁琴	柔 道	佐藤 彩羽	金井 一真
サッカー	並木 胡桃	平澤 天夢	剣 道	綿貫ひまり	只野 栞稟
			吹奏楽	原田 心夢 (副部長)	阿部未紗希

【ご紹介】

藤森工業株式会社沼田営業所 様 より、未来の沼田を背負っていく子ども達のより良い成長に役立てるため市内の小中学校にサッカーボールが寄贈され、本校でも9個のサッカーボールをいただきました。主に体育の授業で活用し、生徒の体力・技能向上に役立てていきます。



《コラム～校長室より・校長の独り言～》

昨年も運動会の片付けで感心したことを紹介しましたが、今年もとても感心したことがありました。それは、ある先生が「手が空いている人、テントの片付けをしてください」と声をかけると、近くに居た生徒が「自分がやります」と言わんばかりの勢いで走ってテントの所に行き、重いテントを協力して運んでいきました。

この片付けの光景を見て、片付けがしっかりできるのは西中の良き伝統になったと実感しました。

